

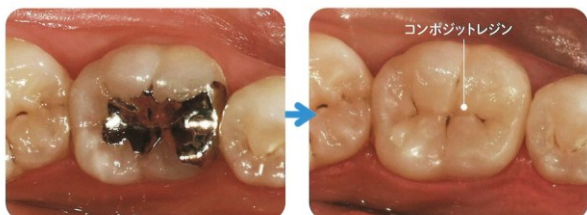


詰め物・被せ物を白くする方法



銀歯=金属の詰め物や被せ物を、白い詰め物や被せ物に入れ替える場合の例をご紹介します。下記は、すべて自費治療で行ったケースです。

インレー 詰め物 コンポジットレジンによる修復



- 歯科用のレジンを充填する治療です。むし歯や噛み合わせなどに問題がなければ、新たに歯を削る必要はほとんどなく、見た目も自然です(ただし、補う部分の大きさによっては、耐久性がよくないこともあります。)

セラミックインレーへの入れ替え



- セラミックを材料とした詰め物(インレー)を入れる治療です。「ニケイ酸リチウムガラス」(シリカ系ガラスセラミック)などが用いられます。
- 透明感と光沢があり、ご自分の歯により近い色調を再現できます。
- インレーがしっかりとハマるように、歯を削って形を整えることがあります。

クラウン 被せ物 セラミッククラウンへの入れ替え



- セラミックを材料とした被せ物(クラウン)を入れる治療です。「ジルコニア」などが用いられます。
- 透明感と光沢があり、ご自分の歯により近い色調を再現できます。
- クラウンがしっかりとハマるように、歯を削って形を整えることがあります。

以前は、詰め物や被せ物に金属が使われることが多かったのですが、最近では
歯科用陶材などの強度が上がり、材料がより治療に使いやすいものになってきているため、
「白い被せ物にしたい」という患者さんの要望にこたえやすくなっています。
ご興味がある方は是非ご相談下さい。